

松村櫻雨 あざら 戯作者。生没年不詳。本名春輔、幼名幸五郎。別號はる輔、其彌、春輔、春輔松村主人、柳東、柳東居士、櫻雨園主人、櫻雨山人、紅雪、紅雪山人等。

著書 「開化千字文」(春輔松村主人名、明治六年十月文芸堂)、 「復

古書物語・五編(筑波ノ部) 全二冊(本名、明治九年十一月十日文

永堂)、 「明治文音軌範」全二冊(同、編、明治十四年五月二十六日

出版館・延壽堂)、 「名妓あすなおはなはな實傳 靡月夜花の唇はなびら」(内題「薄月夜花

の唇」編) 明治十四年六月二十七日福・十月序、金園堂)、 「通俗明治

烈女傳」(一編(少女之部) 全一冊、明治十四年十一月尾屋誠刊)、

「浮世之人情」(灣々堂萬丸參閣、明治十六年六月一日萬字堂本店)、

「百味讀集(蜀魂雲井の)音信」(竹翠合著、明治二十四年六月一日

礫川出版會社・阪競争屋書店)、 「小説六家撰」(合著、明治二十四

年九月二十日足尾庚吉編刊)、 「人情清談蜀魂雲井の」(聲) (明治二十

五年九月十七日白土白堂) 等。